

全日病 発 第165号  
平成 28 年 8 月 17 日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会  
会 長 西 澤 寛 俊  
医療の質向上委員会  
委員長 飯 田 修 平

## 平成 28 年度「第 2 回 特性要因図作成研修会」開催のご案内

平素は、本会事業活動に、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、昨年 10 月から実施された医療事故調査制度に対応し、医療事故調査支援団体として、会員病院および当該事例の遺族の相談・支援活動を実施しております。その一貫として、従来から、施設管理者および医療安全管理担当者の教育・訓練支援のため、医療安全管理者講習会（RCA、FMEA 講習会を含む）、院内医療事故調査の指針—事故発生時の適切な対応研修会、業務フロー図作成研修会、特性要因図作成研修会、医療の TQM 七つ道具講習会、医療機器安全管理講習会等を開催してきました。

医療事故調査制度の根本にある原因究明と再発防止には上記に挙げた各種の道具を活用する必要があります。その中で、業務フロー図、親和図とともに、魚骨図ともよばれる特性要因図は、根本原因分析（RCA）の過程の骨格をなすものです。しかし、だれでも簡単に図示できるので、逆にその本質を理解していない、有効に活用していないのが実情です。根本原因分析（RCA）には特性要因図の活用が必須と考え、過去 2 回、親和図、特性要因図、業務フロー図を活用して根本原因分析まで至るという講習会を、具体的事例を元に実施して参りました。

自施設の具体的事例に対する業務フロー図に基づいた現状把握、ブレインストーミングによる特性要因図作成によって、改善すべき業務範囲と主要要因の抽出、それに基づく根本原因分析までを一貫して、座学、グループ討議する講習会です。過去の講習会での検討事例は、①紹介患者受け入れ、②造影 CT 検査、③院内結核患者発生対応、④下痢（ノロウイルス等）患者対応でした。今回の課題は、①退院支援・退院調整、②病床管理、③外来予約診療（検査）、④死亡事故（アクシデント）発生から院内事故調査開始まで（医療事故調査制度対象事例の判断）とし、ご希望の課題を一つ選択していただきます。

施設管理者、医療安全実務者を含めて、各施設から複数参加が望ましいですが、単独参加でもよろしいです。申し込み多数の場合には、医療事故調査支援団体として全日病に参加していただいている施設を優先させていただきます。

なお、「医療安全管理者養成講習会」（全日本病院協会・日本医療法人協会共催）の継続認定のための研修にも該当します。

早期に定員に達することが予想されますので、是非とも関係職員のお早目のお申し込み、参加を宜しくお願い申し上げます。

記

1. 主催：(公社) 全日本病院協会

2. 開催日時：平成 28 年 11 月 13 日（日）10：00～17：00

3. 会場：全日本病院協会 大会議室

東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 階（会場案内図参照）

JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩 4 分

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

4. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

開始	終了	概要	講師・演者（敬称略）
10:00	10:05	開会挨拶	
10:05	10:10	研修会趣旨説明	医療の質向上委員会 委員長 飯田修平
10:10	10:50	講義 ・品質管理手法による問題解決 ・特性要因図作成の目的	練馬総合病院 理事長・院長 飯田修平
10:50	11:25	講義 ・医療の TQM 七つ道具と特性要因図	ひたちなか総合病院 院長 永井庸次
11:25	11:40	講義 ・親和図法（K-J 法）	東邦大学医学部 教授 長谷川友紀
11:40	12:30	[昼食休憩]	
12:30	12:45	講義 ・課題報告から見えた作図上の問題 点	練馬総合病院 理事長・院長 飯田修平
12:45	14:15	GW ・課題報告の見直し・修正・特性要因図作成 [途中適宜休憩]	
14:15	14:45	発表・質疑	
14:45	15:25	GW ・発表・質疑を参考に見直し・修正・重要要因抽出	
15:25	15:55	発表・質疑	
15:55	16:05	[休憩]	
16:05	16:45	GW ・対策立案	
16:45	16:55	まとめ	ひたちなか総合病院 院長 永井庸次
16:55	17:00	閉会挨拶	

5. 参加料：1病院 会員45,000円(税込48,600円)(3~5名)  
15,000円(税込16,200円)(1名)  
1病院 非会員70,000円(税込75,600円)(3~5名)  
20,000円(税込21,600円)(1名)

※昼食代、書籍代『医療のTQM七つ道具』日本規格協会を含みます。

6. 定員：20病院(グループ)

- ① 自院の業務に関する特性要因図を作成することが目的のため、多職種の職員の参加が望ましいです。
- ② 1病院3~5名でお申し込み下さい。単独も可(グループを編成させていただきます)。
- ③ 本研修は、当協会と日本医療法人協会共催による医療安全管理者養成講習会の継続研修の単位となります。

7. 申込方法：

- ① 申込用紙に必要事項をご記入のうえFAX(03-5283-7444)よりお申し込み下さい。
- ② おって「確認書のご案内」、「事前課題」、「参考図書購入申込書」をFAXまたはE-mailで送付いたします。  
※定員を超えている場合には事務局より連絡いたします。
- ③ 平成28年11月1日(火)(定員に達し次第、締切となります)

8. 取り消し：参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。  
資料の発送をもってかえさせていただきます。

9. お問い合わせ：(公社)全日本病院協会事務局 医療安全担当(上田・祝)  
東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F  
TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

10. その他：交通・宿泊等につきましては各自でご手配願います。食事の手配を希望の方は参加申込書に記入ください。

なお、参加申込の際にお送りいただいた個人情報適切に管理し、本研修の実施に関する目的以外には使用いたしません。

※参考図書『シリーズ医療安全確保の考え方と手法① RCAの基礎知識と活用事例 第2版』(2011・日本規格協会)、『シリーズ医療安全確保の考え方と手法③ 業務工程(フロー)図作成の基礎知識と活用事例』(2016・日本規格協会)につきましては「参考図書購入申込書」より各自でご購入ください。

## 会場案内図



講習会 平成 28 年度「第 2 回 特性要因図作成研修会」  
日 時 平成 28 年 11 月 13 日 (日)  
会 場 (公社) 全日本病院協会大会議室  
JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩 4 分  
東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 F  
TEL:03-5283-7441 FAX:03-5283-7444

< 別紙 >

平成 28 年度「第 2 回 特性要因図作成研修会」


参加申込書  
<申込締切 11 月 1 日 (火) >

下記事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

FAX 03-5283-7444

※楷書にて正確にご記入ください

病院名			
住 所	〒 —		
TEL	( ) —		
FAX	( ) —		
E-mail			
参加者	氏 名	職 種	所属部署・または、役職

 事務連絡担当者（1名）に『○』を付してください。

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人全日本病院協会事務局（担当：上田・祝）

TEL 03-5283-7441 FAX 03-5283-7444

（TEL受付時間：平日9：30～17：30 土日祝を除く）

※講習会申込者の個人情報は、本研修会の実施に関する目的にのみ使用いたします。

※受付受理後、「確認書のご案内」、「事前課題」、「参考図書購入申込書」をFAXまたはE-mailにてお送りいたしますので、送付された案内をご確認ください。